

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	コペルプラスつくば西大通り教室			
○保護者評価実施期間	令和8年7月24日 ～ 令和8年8月8日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数)	30
○従業者評価実施期間	令和8年7月24日 ～ 令和8年7月24日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年8月8日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様が通所を楽しみにしている意見が28件ありました。ありがとうございます。今後も楽しく通えるようお子様1人1人に合わせた対応を今まで以上にしていきたいと思います。	「子どもの進度によって先生が教材の使い方を変えてくれる」、「興味を引く工夫をたくさんしてくれている」とのご意見ありました。今後とも研修を受け、対応方法や専門的な知識を更新していきたいと思います。	保護者様から嬉しいご意見が集まりましたことをスタッフ一同大変嬉しく思っております。いただいた言葉を胸にさらなる気持ちで取り組んでいきたいと思います。
2	すべてのレッスンの共通理解のため、毎日必ず話し合いの時間を1時間半設けています。その際、SSTの能力向上のため、徳育・発語強化のため個々についてじっくり話し合いを重ねています。	毎日の話し合いの際には、記録者だけでなく、先生方一人ひとりが児童名の記載された記録簿に細かく記入しています。記録簿を通して共通理解を図ることはもちろん、働きかけに対するお子様の反応についても細かく記入し、その内容をもとに今後のレッスンへの方向性を決めています。	休みの先生にも話し合いの内容が伝わるよう、記録簿だけでなく共有の連絡ノートも作り、完全周知を目指します。
3	集団クラスでは就学準備のための工夫をしています。「学校指定の机と椅子を用いる」、「学習の中で手を挙げ、指されたら答える」、「当番を決めて手伝いをしてもらう」、「前に出て答えを書く」、「机上での鉛筆の置き方など定着させていく」などを4名から8名のクラスで行っています。	さらに工夫し、今年度からは日直制度も取り入れています。担任の役割は小学校での勤務経験のある職員が行うため、就学相談や小学校との連携も得意です。	つくば市だけでなく土浦市・阿見町・牛久市・下妻市・つくばみらい市・稲敷市・龍ヶ崎市・河内町・美浦村などの小学校の情報も更新しながらお子様が就学に佳案の内容対応していけるよう働きかけを充実させていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家庭支援につきましては希望がある際に、相談会を実施しておりますが、ペアレント・トレーニングは開催することができずにいます。	来年度に向け、ペアレント・トレーニングを開催できるよう準備を進めております。お子様のレッスンの時間に3カ月に一度は開催できるよう年間計画に組み込む予定です。	今年度は計画が追いつかずペアレント・トレーニングができずに終わってしまうため、来年度は年間計画に組み込み、日程を確保していく予定です。
2			
3			